ファインセラミックス－光照射下での光触媒抗かび加工製品の抗かび性試験方法

JIS R 1705：2016

（JFCA/JSA）

平成 28 年 7 月 20 日　改正

日本工業標準調査会 審議

（日本規格協会 発行）

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

日本工業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
（委員会長）	長　井　　寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
（委員）	粟飯原　周　二	東京大学
	伊吹山　正　浩	一般社団法人日本ファインセラミックス協会（デンカ株式会社）
	岩　本　佐　利	一般社団法人日本電機工業会
	榎　本　正　敏	一般社団法人軽金属溶接協会
	太　田　幸　男	高圧ガス保安協会
	鎌　土　重　晴	一般社団法人日本マグネシウム協会（長岡技術科学大学）
	吉　良　雅　治	一般社団法人日本産業機械工業会
	倉　品　秀　夫	公益社団法人自動車技術会（三菱自動車工業株式会社）
	里　　達　雄	東京工業大学名誉教授
	篠　崎　和　夫	東京工業大学
	田　中　龍　彦	東京理科大学
	中　村　　一	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	長谷川　隆　代	昭和電線ホールディングス株式会社
	藤　田　篤　史	日本冶金工業株式会社
	水　沼　　渉	一般社団法人日本溶接協会
	山　口　富　子	九州工業大学
	山　崎　裕　一	一般社団法人日本建設業連合会（株式会社錢高組）
	吉　田　仁　美	一般財団法人建材試験センター

主　務　大　臣：経済産業大臣　　制定：平成 20.3.20　　改正：平成 28.7.20
官　報　公　示：平成 28.7.20
原 案 作 成 者：一般社団法人日本ファインセラミックス協会
（〒105-0011　東京都港区芝公園 1-2-6　ランドマーク芝公園　TEL 03-3431-8271）
一般財団法人日本規格協会
（〒108-0073　東京都港区三田 3-13-12　三田 MT ビル　TEL 03-4231-8530）
審　議　部　会：日本工業標準調査会　標準第一部会（部会長　酒井　信介）
審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会（委員会長　長井　寿）

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課（〒100-8901　東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

目　次

ページ
序文 …… 1
1　適用範囲 …… 1
2　引用規格 …… 1
3　用語及び定義 …… 2
4　試験に用いるかび …… 3
5　試験の準備 …… 3
5.1　薬品，材料及び器具 …… 3
5.2　殺菌方法 …… 4
5.3　培地 …… 5
5.4　かびの保存及び使用 …… 5
5.5　胞子懸濁液 …… 6
6　生残胞子数の測定 …… 6
7　光照射方法 …… 6
7.1　紫外放射照度の測定及び試験片設置位置の準備 …… 6
7.2　光照射条件 …… 7
7.3　胞子懸濁液を接種した試験片の光照射 …… 7
7.4　胞子懸濁液を接種した試験片の暗条件での保存 …… 7
8　試験方法 …… 7
8.1　試験片の採取 …… 7
8.2　試験片の用途 …… 7
8.3　試験片の清浄化及び設置 …… 8
8.4　胞子懸濁液の接種 …… 8
8.5　接種した胞子の回収 …… 9
8.6　生残胞子数の計算 …… 9
8.7　試験結果 …… 9
9　試験結果の報告 …… 10
9.1　報告項目 …… 10
9.2　試験結果の報告例 …… 10
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表 …… 12
解　説 …… 16

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は，工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき，一般社団法人日本ファインセラミックス協会（JFCA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から，工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり，日本工業標準調査会の審議を経て，経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって，**JIS R 1705**:2010 は改正され，この規格に置き換えられた。

この規格は，著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が，特許権，出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は，このような特許権，出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について，責任はもたない。

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

日本工業規格　　JIS R 1705：2016

ファインセラミックス－光照射下での光触媒抗かび加工製品の抗かび性試験方法

Fine ceramics (advanced ceramics, advanced technical ceramics)—Test method for antifungal activity of photocatalytic products under photoirradiation

序文

この規格は，2013 年に第 1 版として発行された **ISO 13125** を基とし，日本の技術動向，実態などに合わせるために，技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお，この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は，対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて，**附属書 JA** に示す。また，**附属書 JA** は対応国際規格にはない事項である。

1　適用範囲

この規格は，光触媒を含有する抗かび加工平板状製品の，十分な紫外放射照度のある環境を模擬した光照射下における，抗かび性の試験方法について規定する。ただし，光触媒粉末には適用しない。

なお，この規格では，主として太陽光の照射下において波長 300～380 nm の紫外線領域で効果を示す光触媒を対象としている。

注記　この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を，次に示す。

ISO 13125:2013，Fine ceramics (advanced ceramics, advanced technical ceramics)－Test method for antifungal activity of semiconducting photocatalytic materials（MOD）

なお，対応の程度を表す記号“MOD”は，**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき，“修正している”ことを示す。

2　引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS K 0557　用水・排水の試験に用いる水

JIS K 0950　プラスチック製滅菌シャーレ

JIS K 0970　ピストン式ピペット

JIS K 8102　エタノール（95）（試薬）

JIS K 8150　塩化ナトリウム（試薬）

JIS K 8263　寒天（試薬）

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。